

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-7 局・課名： 消防局・警防課

事業名	消防車両等整備事業	事業費(千円)		平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
				455,454	369,136	645,113	
事業概要	【目的】	火災・救急・救助等の各種災害事案に迅速かつ的確に対応するため、消防車両等を計画的に更新するとともに、社会情勢及び災害事象等の変化に合わせた消防車両を増強することにより消防力の充実強化を図り、市民の安全確保に努めることを目的とする。		期間		要求額(千円)	
	【内容】			R ~ R			
	下記について、当該車両等の更新及び充実強化を図る。 1 NOx・PM法による使用期限が迫っている車両より順次更新を図る。 2 走行距離が15万キロを超過している高規格救急自動車の更新を図る。 3 堺市消防機械更新要領に基づく車両等には新長期排出ガス規制等に適合する低排出ガス車両を積極的に導入し、更新していく。また、更新にあたっては、使いやすい資器材等の導入を検討し、充実を図る。	主な要求内容		(単位:千円)			
		項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
		消防車両等整備	368,541	643,950	高規格救急自動車等		
		保険料	128	334	自賠償保険料・自動車損害共済金		
		公課費	467	829	自動車重量税		
			合計	369,136	645,113		
	スケジュール(経過及び今後展開)						
			【経過(～元年度)】 はしご水槽付消防ポンプ車1台 特殊化学車1台 消防ポンプ車3台 水槽付消防ポンプ車3台 高規格救急自動車3台 外	【2年度】 はしご付消防自動車1台 はしご水槽付消防ポンプ自動車1台 原液搬送車1台 高規格救急自動車3台 燃料補給車1台 外	【今後予定(3年度～)】 事業の継続実施		
その他 特記事項							
緊急車両及びその他車両については、優先順位(1:Nox・PM該当車両、2:救急車両、3:軽四車両を除くその他車両、4:軽四車両)を付し、更新要求車両の重要度を明確にした。		関連事業：					